



緑 翠(いよくすい)の 中

長い夏休みが終わり、学校に生徒たちの元気な声が戻ってきました。2学期は、日々の学習に加え、さまざまな行事や活動を通して、一人ひとりの成長が期待される学期です。

夏休み明けは、心身の疲れが出やすい時期でもあります。学校と家庭が連携しながら、生徒たちが安心して充実した学校生活を送れるよう支えてまいります。

保護者の皆様には、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

2学期 始業式 (校長式辞抜粋)

皆さんはこの夏休み、どんなことが心に残っていますか。私は、夏の甲子園での球児たちが、ひとつの目標に向かって真剣に戦っていた姿が印象に残っています。代表校が甲子園の舞台に立つまでには、たくさんの喜びや苦い経験をしながら、努力を積み重ねてきたのだと思います。代表になるということは、本当にすごいことだと思います。

しかしながら、甲子園という舞台を夢見ながら、そのグラウンドに立てなかった何千もの学校があることも忘れてはならないと思います。なぜなら、代表になれなかった学校も、努力を重ねてきていると思うからです。結果だけを追いかけてしまったら、優勝した学校以外は、その努力が無になってしまいます。このことは、甲子園だけが、特別なことではなく、私たちの学校生活にも同じことが言えるのではないのでしょうか。

今日から始まる2学期には、みなさんが楽しみにしている学校行事がたくさんあります。3人の代表生徒から、体育祭や合唱祭を中心とした行事では、学級の輪を大切にしていきたいとありました。行事は、誰か一人が頑張れば成功するものではありません。行事でも、学校生活の中でも目立つ役割もあれば、そうでない役割もあります。でも、どの役割も欠かすことができません。

この2学期、みなさんに大切にしてほしいことが2点あります。ひとつめは、「自分には何ができるか」を考え、行動に移すことです。「誰かがやってくれるだろう」ではなく、「自分にできることは何だろう」、「自分の役割は何だろう」と考え、一步を踏み出してほしいです。

そして、もうひとつは、目先の結果だけにとらわれないことです。もちろん、結果を目指して頑張ることは大切なことです。しかし、それ以上に大切なのは、仲間とどれだけ本気になれたか。自分自身や学級が、どれだけ成長できたかだと思います。そうした変化こそが、学校生活の中で大切なことだと思います。

2学期をつくる主役は、みなさん一人一人です。「誰かにやってもらう学期」ではなく、「自分たちでつくる学期」にしてほしいと思います。みなさんがどんな姿を見せてくれるか、とても楽しみにしています。



1 学年代表



2 学年代表



3 学年代表

吹奏楽部 西部地区吹奏楽コンクールで金賞

吹奏楽部は、7月31日に行われた西部地区吹奏楽コンクールにて、金賞を受賞しました。日々の練習で培った一人一人の音がひとつに重なり、素晴らしい演奏を披露することができました。県大会でも、銅賞という結果を残すことができました。仲間と心をひとつにして音楽を創り上げる姿は、大きな感動を与えてくれました。



県大会に出場した剣道部、陸上部、女子バスケットボール部、男子テニス部、女子テニス部、さらに個人で参加した水泳も健闘しました。

【県大会結果】

- ・剣道部
 - 男子団体 2回戦惜敗（1回戦 春日部大増中に勝利）
 - 個人男子 1年 1回戦惜敗
 - 個人女子 3年 1回戦惜敗
- ・女子バスケットボール部
 - 2回戦惜敗（1回戦 志木中に勝利）
- ・女子ソフトテニス部
 - 団体 1回戦惜敗
- ・男子ソフトテニス部
 - 個人 3年 3回戦惜敗（2回勝利し、ベスト32）
 - 3年 1回戦惜敗
- ・陸上部
 - 男子 1500m 3年 田畑海信さん 組2位（4分24秒08）
- ・水泳
 - 1年 100m自由形：予選惜敗、100m背泳ぎ：10位
 - 3年 100mバタフライ：予選惜敗



8月1日、美術部は、市内合同美術展に出展しました。思いを込めて制作した作品を展示し、日頃の活動の成果を発表する貴重な機会となりました。作品から生徒たちの豊かな感性と創造力が感じられました。

入間市市制60周年事業 「緑翠プロジェクト」

西武中学校の校歌「緑翠の中」から始まった「緑翠プロジェクト」では、歌・ダンスの得意な中学生9名によるダンス&ボーカルユニット「Qs（キューズ）」が活動しています。本校からも3年生1名、2年生1名が参加しています。

本校も含め、市内の各所でMVを撮影し、8月7日に市公式YouTubeで公開され、TikTokでも関連動画が公開されています。本校の校歌からうまれた取組をご覧いただければと思います。9月22日には、入間市産業文化センターでダンスコンクールも開催されます。

保護者の皆様へ

本校では、これまで警察や市役所と連携して交通安全教室を実施するなど、自転車の利用について、日頃から指導・注意喚起をまいりました。また、一部生徒が自転車通学をしているため、重点のひとつとして指導をしております。

しかしながら、登下校時における自転車による事故が、昨年度の開校以来、被害・加害ともに数件発生していることも事実としてあり、その点について学校として、大変心苦しく感じています。

この点を踏まえ、自転車乗車時の注意事項（特に飛び出しや一時停止、自転車のスピード、ヘルメットの着用）について、改めて、指導をいたしました。

これから日が短くなり、薄暗い中を登下校することになります。また、今月は部活動の新人戦もあり、自転車で移動する機会も増えることと思います。

この機会に、各家庭におかれましても、加害・被害者にならないためにも、再度、お子様にご指導をいただきますと幸いです。